



スリランカの研修プロジェクト

2023年3月14日(水)開催



2023年3月14日(水)、世界銀行の研修*の一環でスリランカの行政官が来校されました。急速な高齢化を迎えているスリランカの医療福祉発展のため、研修生は講義や説明に熱心に話に耳を傾け、また積極的に発言されていました。

当日は、本学の看護学部学生ボランティアの参加もあり、学内実習室の特徴や授業の様子を英語で説明しました。研修生の皆様、ご来校ありがとうございました。

*「スリランカの高齢者のための効果的・効率的な医療ケア提供のための研修」を国立国際医療研究センター国際医療協力局が受け入れ調整されたものです。

菅間 真美 大学校長 挨拶



研修生との記念撮影



研修講義

「日本の高齢者政策における看護基礎教育」

綿貫 成明 老年看護学 教授

講義後、研修生からの質問があり、在宅看護学・老年看護学の教員も交えて意見交換しました。また、研修生から、スリランカの高齢者政策の課題と対策についての話題提供もありました。



学内実習室の見学

大学校の教育方針に沿って整備された設備や実習室は、研修生にとって非常に新鮮に映っていた様子でした。

ボランティア学生による説明

ボランティア参加した看護学部学生が、英語で実習室の概要や学内での学習の様子を説明しました。



高齢者模擬体験のデモ

研修生は、高齢者模擬体験セットの視覚や聴覚、身体の活動が制限される器材を実際に装着して頂きました。学生の介助を受けながら、高齢者の擬似体験として歩いて頂き、体験セットの効果も確認して頂きました。

